

【NEWS RELEASE】

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

粧美堂株式会社に「SMBCなでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、粧美堂株式会社（代表取締役社長：寺田 正秀）に対し、「SMBCなでしこ融資」を実施いたしました。

「SMBCなでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、粧美堂株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、粧美堂株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① 過去3年間において、女性管理職比率は増加傾向であり、2020年時点の女性管理職比率は10.5%（2018年度8.7%）、女性部長職比率は14.2%（2018年度10.0%）。
- ② 意欲の高い一般職がより責任ある業務を担えるように総合職転換制度を導入。今までに10名の女性が一般職から総合職へ転換。一般職に向けたキャリア開発までも対象としたEラーニングの活用を検討に取り組む。
- ③ 配偶者の出産特別休暇（有給）制度の整備や、有給休暇を育児休暇として消化することを推奨する旨社内に告知することで、男性の育児休暇取得を推進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、『「粧美堂は、女性社員活躍の推進に本気で取り組む」性別や年齢に関係なく、強い思いとやる気を持った者が、活躍し評価される会社をめざす』と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、（計画期間2019年4月1日～2024年3月31日までの5年間）

- ・女性社員の平均勤続年数を8年に伸ばす
 - ・男性社員の育児のために休暇を取得する者を年1名以上（対象者がいる年）とする
 - ・管理職に占める女性割合を15%以上とする
 - ・係長級の役職者に占める女性割合を25%とする
- とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMB Cなでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

(※) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。